

令和 5 年度小児筋電義手専門職養成研修会の実施報告

支援機器イノベーション情報・支援室

当センターでは上肢形成不全児に必要な筋電義手を全国に普及することを目的に、令和元年度より小児筋電義手に関する研修会を開催しています。この度、「令和 5 年度小児筋電義手専門職養成研修会」が令和 5 年 12 月 15 日(金)に開催されましたので、ご報告致します。

この専門職養成研修会は、すでに小児筋電義手の訓練を行っている若しくはこれから行う予定のある病院や施設の医師、作業療法士、義肢装具士など、多職種の方に参加いただいております。今年度は全国各地より 20 名(医師 2 名、作業療法士 15 名、義肢装具士 2 名、理学療法士 1 名)の方々にご参加いただきました。

研修会は、小児筋電義手の総論、筋電義手の基本操作、当センターでの義手支援事例等の講義と、受講生に筋電義手操作を体験してもらった訓練実習の二部構成となっています。

訓練実習では、筋電義手の構造や操作方法を理解してもらうために、実際の筋電義手の分解と組立をしたり、筋電の検出と分離の練習の後、筋電義手を操作したりしました。また、当センターで訓練に使用している玩具等についても紹介しました。いずれも教科書では学べない内容ばかりで、この研修会オリジナルの内容です。

【訓練実習の様子】



玩具を用いた訓練



模擬筋電義手操作



筋電義手分解・組立



筋電分離訓練

【講義の様子】



終了後のアンケートでは、「一つ一つの説明が具体的で理解が深まった。」「実際の実例が印象的だった。」など参加者の皆さんから好意的な感想をいただきました。すでに訓練を実践している参加者とは「どのようにして子供のやる気を引き出すか。」についてスタッフと意見交換する場面もありました。Web 開催となった小児筋電義手基礎研修会を受講した方も多く、昨年よりも小児筋電義手に対する理解が深まっていることを実感しました。

本研修会の開催にあたりましては、各方面の方々にご協力いただき、心より感謝申し上げます。来年度も同様の研修会の開催を予定しておりますので、小児筋電義手の訓練にご興味のある方の積極的なご参加をお待ちしております。